

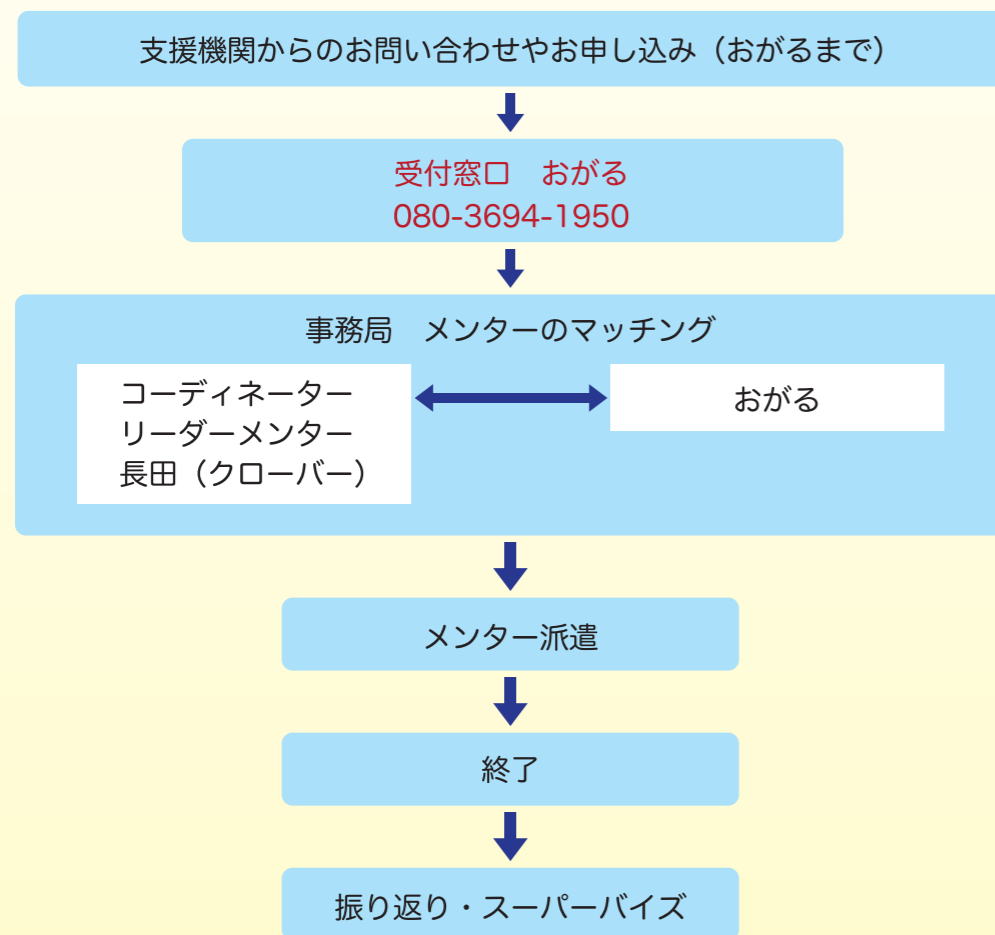
支援者・関係機関のみなさまへ

日頃、発達障害児者への支援に取り組まれ、ご尽力くださっておられますことに感謝申し上げます。

保護者の相談を受けている中で、「ざっくばらんに先輩保護者に聞いてみたら」「先輩保護者に共感してもらうことで前に進めるのではないか」等々、お感じになられることはありませんか？

そのようなときにペアレントメンターを利用していただければ嬉しいです。また、ペアレントメンターについての説明や子育てについての保護者学習会、事業所の研修会にもお伺いしますのでご検討下さい。申し込み方法は下記に記載しています。

メンター申し込みから振り返りまでの流れ



事務局からお伝えしたいこと

- ◆メンターはボランティアです
- ◆メンターを支える専門家があります
 - ・室橋春光先生（札幌学院大学教授／北海道大学名誉教授）
 - ・山本 彩先生（札幌学院大学教授）
 - ・齊藤真善先生（北海道教育大学札幌校准教授）
 - ・札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる

発達障害のある子どもを持つ家族支援 ～ペアレントメンターの活用を～

ペアレントメンターとは・・・

「親による親のための相談者」という意味で、発達障害のある子どもを育ててきた先輩親が、診断を受けたばかりの親御さんや、日頃悩みを持つ親御さん達の相談を受け、今までの子育て経験を活かして気持ちに寄り添い、共感したり、関係機関の紹介などを通して親御さんたちを応援します。

発達障害のあるお子さんをお持ちの保護者のみなさまへ

日々の子育ての中で、悩んでいたりと戸惑っていることはありませんか？ 私たちペアレントメンターが、同じ立場の親としてお話をお聴きします。

ペアレントメンターは、発達障害のある子ども達を育てている先輩保護者です。専門家ではありませんが、同じ立場だからこそみなさんの気持ちに共感することが出来ます。みなさんの言葉に耳を傾けみなさんの子育てを応援します。

聞いてもらいたい、相談してみたい、と思われましたら、日頃通っている関係機関や支援機関（相談事業所・児童デイ・児童相談所等）にこのパンフレットを提示して申し込みをお願いしてください。

※親御さんからの直接のお申し込みは、今のところお受けしておりません。



どんな時にメンターが必要？ ～相談内容から～

①幼児期

- ・「どうもよその子やきょうだいと違う気がする」「育てにくい」と感じるが、医療機関や相談機関には足が向かない
- ・健診で専門機関に行くように言われたが、家族にどう伝えれば良いか気が動転している。とても不安で、自分を責めている
- ・幼稚園で相談機関に行くように言われたが、家では何も問題ないし、信じられない
- ・診断を受けたが、子どもにどう接して良いか分からない。育て方が悪い？
- ・偏食があって困っている



②学齢期

- ・支援学級と通常学級って何がちがうの？
- ・支援学級には行かせたくない
- ・学校の先生とうまくいかない
学校にどう伝えればいいのか？
- ・クラスメートや保護者にカミングアウトしたほうが良いのか？



③青年期

- ・まさか自分の子が障害だなんて・・・大学も出だし、今まで問題が無かったのに本当にそうなのか？
- ・今頃になって親子ともども、この先どうすれば良いのか途方にくれている
- ・青年期の支援はどのようなものがあるのか？
本人は自己理解できない



④その他

- ・父親・きょうだいが障害と認めない
- ・父親が母を責める
- ・祖父母や親せきにどう言えば良いのか

などなど、相談内容はご家庭によって種々様々です



そんな時にメンターは・・・

まず、じっくりお話を耳を傾けます。否定的・指導的なことは言いません。

いままで一生懸命に子育てをしてきたことを肯定的にとらえ、労いのことばをかけます。

気持ちがほぐれてきて、次の事を考えることが出来たら、支援内容や関係機関の紹介などを伝えます。急がずゆったりした気持ちになるように、何事も子どものことを冷静に考えることが出来るように、メンターは心がけます。ホッとした気持ちで帰ってもらえるように努めます。



メンター事業メニュー

1. メンターの派遣（相談を受けます）

◆相談形式

- ①個別相談⇒メンター2人：相談者1人
- ②グループ相談⇒メンター複数：相談者複数
その都度、ご希望に沿います。

①個別相談



②グループ相談



2. 講師の派遣

保護者学習会・職員研修会等にメンターが講師としてお伺いします。

3. 公開講座開催

発達障がいとペアレントメンターの社会啓発を目的として、一般保護者・福祉・教育・各関係機関他の方々に参加を呼びかけ開催します。

札幌市ペアレントメンターはこんな人たちです

平成23年度から、NPO法人北海道学習障害児・者親の会クローバーが札幌市から委託を受け、「ペアレントメンター事業」を行っています。

・メンターはどんな人たち？

札幌市を拠点として活動する親の会に所属し、会の活動を中心的に行ってきた保護者です。養成基礎研修・フォローアップ研修を修了し、毎年さらにフォローアップ研修を受講して研鑽に努めています。

・学んでいること：主な研修内容

基礎研修⇒「講義：障害特性の理解・メンター概論・カウンセリングマインド」
「カウンセリング基礎」「カウンセリング実習」など
フォローアップ研修⇒実習研修・リソース見学・座学・自主勉強会など